

# 宮崎家の女性たち



まつなが とよみ

1947年生まれ、大和区在住。  
ボランティアガイドグループ「サキの会」代表。荒尾市女性モニターの6期生としての活動期間が満了したのち、平成5年に「あじさい会」を発足。同年「宮崎兄弟の生家施設」がオープンしたことをきっかけに、宮崎兄弟について学び、その後、あじさい会が分かれたサキの会にて代表を務め、講演活動などを行っている。現在は辛亥革命100周年に向け、再び宮崎滔天について研究を重ねている。

## interview

### 松永 豊美 サキの会 代表

「宮崎兄弟を勉強してみても、荒尾にこんなに素晴らしい人たちがいたなんて、すごい！って思いました」いきいきと話してくれたのは、ボランティアガイドを務める松永豊美さん。同会は宮崎兄弟の生家でのボランティアガイドを行っていたが、現在は休止。今は講演を中心に、宮崎兄弟と宮崎家の女性たちを顕彰する活動を行っている。女性モニターの6期生を母体に発足した歴史・文化の学習グループで宮崎兄弟を学ぶなかで、荒尾が生んだ偉人についてもっと多くの人に伝えたいという思いでボ

ランティアガイドを始めた。松永さんが宮崎家の女性たちにそそぐ視線はとても熱く、さまざまな文献を引きながら兄弟の活躍を支えた女性たちについて解説してくれた。そして、「女性として、母として、妻として、宮崎家の女性たちの生き方には訴えるものがあります。荒尾にこういう女性がいたということ伝えていきたいですね」と笑顔で語った。  
表舞台に立つことが少なかった宮崎家の女性たちにスポットを当てることで、辛亥革命と宮崎兄弟の足跡に厚み加わり、より深いドラマが見えてくる。

革命成就を支えた宮崎家の女性たち。  
その生きざまは、今なお生き方の指針になります

## 映画「孫文—100年先を見た男」上映

- 日時 11月21日(日)2回上映
- ①午前9時30分～ ②午後1時～
- (上映時間…2時間7分、開場時間…各開演30分前)

映画上映前に、荒尾市宮崎兄弟の生家施設 施設長 安田信彦氏による解説付き

- 場所 文化センター大ホール
- 入場料 無料
- 主催 荒尾市日中友好促進会議
- 提供 バンダイビジュアル
- 配給 角川映画 © 深圳電影製片廠

[問] 荒尾市日中友好促進会議事務局  
(荒尾市役所政策企画課内) ☎ 63-1274



## 孫文 Road to Dawn 100年先を見た男

中国映画 / 35mm / カラー / ヴィスタサイズ / 127分  
提供 / バンダイビジュアル 配給 / 角川映画  
© 深圳電影製片廠



辛亥革命を成功させ、中国の近代国家への礎を築いていく直前の“革命前夜”、亡命の地マレーシア・ペナンを舞台に、度々の革命失敗の苦境と失意、そして暗殺の危険に遭いながらも、愛する人に支えられ、希望を失わなかった孫文の愛と闘いの日々を描く一大叙事詩。



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



# 中国革命から、世界の平和を目指した宮崎兄弟——

彼らを生んだこの荒尾の地には、

世界を動かす「可能性」がまだ、眠っている。



宮崎兄弟は、日本とアジア——そして世界の平和を夢見た。彼らの活動が実を結び、中国の民主化革命・辛亥革命の成就に大きな役割を果たしたという事実は、荒尾の地が誇るべき大きな宝であるだろう。

来年 100 周年を迎える辛亥革命は、これまで 4 回にわたって見て来たような経緯をたどり、宮崎家の人々による献身的な援助もあり成就された。しかしそれを支えたのは、兄弟とその家族や、革命の関係者ばかりではなかった。宮崎兄弟らの活動に賛同し、資金などを提供し協力した多くの住民がいたことも忘れてはならない事実だ。革命成就には、荒尾が生んだ偉人と、その偉人を支えた家族、そして何より地域の人々の力があってと言っても過言ではない。

複雑な日中関係に翻弄される今日、荒尾市が手にしている宝は、宮崎兄弟を通じて荒尾が築いた中国との絶対的な「信頼関係」という新しい日中関係を開くための無限の可能性だといえるのではないだろうか。今はまだその可能性は、眠ったままだ。

2011 年 10 月 10 日 辛亥革命 100 周年イベント記念 集中特集全 4 回（終）

今特集（全 4 回）の参考資料（書名の五十音順。\*印以外は市立図書館の蔵書を使用しました）

「アジア主義における孫文と滔天（「正当と異端のあいだ」より抜粋）  
武田清子 著・東京大学出版会 / \*「九州王国」2009 年 10 月号 (No.26)  
特集「宮崎滔天とその兄たち」エー・アール・ティ（株）編集・発行  
／「仁あり義あり、心は天下にあり 孫文の辛亥革命を助けた日本人」  
保坂正康 著・朝日ソノラマ / 「中国の歴史 14 中華の躍進」陳舜臣 著・  
平凡社 / 「入門 中国の歴史 中国中学校歴史教科書」（世界の教科  
書シリーズ 5）小島晋治・並木頼寿 監修・明石書店 / 「評伝 宮崎滔天」

渡辺京二 著・書肆心水 / 「宮崎滔天」佐藤常雄 著・葦書房 / 「宮崎  
滔天」（新学社近代浪漫派文庫 9）宮崎滔天 著・新学社 / 「宮崎滔天  
アジア革命奇譚集」宮崎滔天 著・書肆心水 / \* 「宮崎滔天 三十三年の夢」より「父滔天のことども」宮崎龍介 著・平凡社 / 「夢翔ける  
宮崎兄弟の世界へ」上村希美雄 監修・荒尾市宮崎兄弟資料館 /  
「龍のごとく 宮崎兄弟伝」上村希美雄 著・葦書房 / \* 「浪人と革命  
家—宮崎滔天・孫文たちの日々—」田所竹彦 著・里文出版